

平成26年11月

# 税法学原論研究会 第13回のお知らせ

東京青年税理士連盟  
会 長 芳賀 保則  
研究部長 平良 夏木

皆様、こんにちは。税法学原論研究会第13回を下記要領で実施します。

今回は、地方公共団体が賦課・徴収する「地方税」について学びます。申告納税を前提とした国税に関する業務を主に行っている税理士は日頃、意識することのない税について、特に「地方財政権」の憲法的意義について、税理士として見識を深めるべく検討をしていきたいと思えます。

今回の税法学原論研究会は今年最後になりますので、研究会後に会議室で（簡単な）忘年会を行います。普段、懇親会に参加できない方も短い時間ですのでご参加ください。

## 記

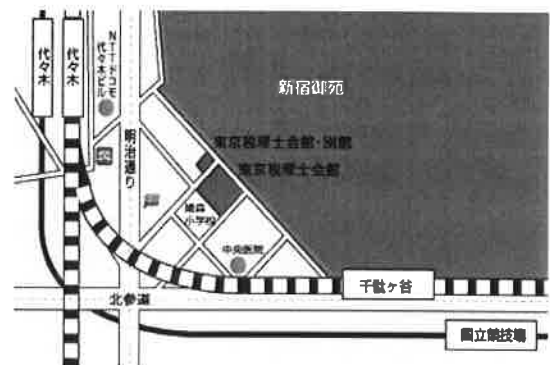
日 時 : 平成26年12月10日(火) 18:40~21:00  
場 所 : 東京税理士会館 (下記地図参照)  
チューター : 高橋 俊行会員  
オブザーバー : 小池 幸造会員 (元静岡大学教授)  
対 象 : 会員・準会員  
内 容 : 税法学原論第6版  
第21章 地方財政権  
参 加 費 : 500円 (資料代)

(今後の開催予定: 後半)

	開催予定日	章 テーマ
10	9月12日(金)	14 納税義務の成立 15 納税義務の確定
11	10月14日(火)	16 連帯納税義務制度 17 第二次納税義務制度 19 物納・延納・納期限の延長等の法的性質
12	11月4日(火)	18 税務行政処分の瑕疵論 20 源泉徴収制度
13	12月10日(水)	21 地方財政権
14	1月20日(火)	22 税務調査権(1)
15	2月 日( )	22 税務調査権(2)
16	5月 日( )	24 税務職員の守秘義務 26 税務争訟制度
17	6月 日( )	27 税務制裁制度
18	7月 日( )	25 税理士制度

\*開催日は毎月10日前後を目安に日程を調整し、個別にご案内します。

(開催場所)



なお、当日、テキストの『税法学原論』第6版を定価(本体5,900円+税)のところ、税込み4,950円で販売致しますのでお持ちでない方はこの機会にぜひご購入ください。